

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013215 - 0080

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	入退域管理施設建屋改修工事								
	発生場所	入退域管理棟(GL-27)				2020/2/17	2020/2/17	2020/2/14		
	作業主管G	建築総合工事グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/2/12	測定者		測定器名	線量計	管理番号	F1-SC-042		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	紙・ウエス類	A	01	D	B	2 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0369
調整後保管日時				2020年2月21日 8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/21 8:30	0.2 m ²			1
	2	1	可燃物その他	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/21 8:30	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013704 - 0008

作業主管理	保管希望日時	2020年2月17日		(月)	10:30	承認	審査	作成					
	作業件名	蒸発濃縮装置撤去(仮称)											
	発生場所	H1東タンクエリア北側(グリッドNo.GR-22)				2020/1/27	2020/1/27	2020/1/27					
	作業主管G	処理設備グループ			監理員	TEL							
	元請会社				担当者	TEL							
線量測定	線量測定年月日	2019/12/18	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-24				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率				
		①	②	③									
		1	紙・ウエス類	A 01 D B						0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
		2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02 D B						0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
3	可燃物その他	A 04 D B	0.2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無							
4													
5													

注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
回収願います。(巡回回収場所: グリッドNo.GR-22)

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0007
				2020/1/27
調整後保管日時		2020年2月17日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 10:10	0.01 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 10:10	0.05 m ²			1
	3	1	可燃物その他	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 10:10	0.02 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013708 - 0091

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月17日		(月)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	タンクの減容保管委託(2019)								
	発生場所	定検機材倉庫A棟						2020/2/17	2020/2/17	2020/2/17
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/2/17	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,18		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	フランジタンク片側板 (180212)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナに詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0018
				2020/2/17
調整後保管日時		2020年2月17日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板 (180212)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2020/2/17 11:10	21 m ²		180212	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0091

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	タンクの減容保管委託(2019)								
	発生場所	定検機材倉庫A棟					2020/2/18	2020/2/18	2020/2/18	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定年月日	2020/2/18	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,18			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	フランジタンク片側板(180158)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
20ftコンテナに詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0019
				2020/2/18
調整後保管日時		2020年2月18日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180158)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2020/2/18 11:00	21 m ²		180158	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0091

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	11:00	承認	審査	作成	
	作業件名	タンクの減容保管委託(2019)							
	発生場所	定検機材倉庫A棟				2020/2/19	2020/2/19	2020/2/19	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/2/19	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,18	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	フランジタンク片天板 (180188)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
20ftコンテナに詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	-	02	-	0020
				2020/2/19
調整後保管日時		2020年2月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片天板 (180188)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2020/2/19 10:45	21 m ²		180188	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 -
				06 -	07 -	08 -	09 -	10 -
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 -	15 -
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 -
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 -	04 -	05 -
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 -	04 -	05 -
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0091

作業 主 管 欄	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	タンクの減容保管委託(2019)								
	発生場所	定検機材倉庫A棟						2020/2/20	2020/2/20	2020/2/20
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/2/20	測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,18	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	フランジタンク片側板(180163)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
20ftコンテナに詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	02	—	0021
				2020/2/20
調整後保管日時		2020年2月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片側板(180163)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2020/2/20 10:50	21 m ²		180163	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013212 - 0006

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-3号機Rw/B屋上部ガレキ撤去業務委託									
	発生場所	3号機RW/B(GJ-24北側)						2020/2/3	2020/2/1	2020/2/1	
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/2/1		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-51
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	紙・ウェス類		A	01	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h	無	
2	難燃シート類		C	02	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h	無	
3							m ²				
4							m ²				
5							m ²				
メモ	回収巡回希望 回収場所 資材山ヤード(GK-10)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	02	—	0035
				2020/2/3
調整後保管日時		2020年2月20日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 10:00	0.9 m ²			1
	2	1	難燃シート類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 10:00	0.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013212 - 0006

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3号機Rw/B屋上部ガレキ撤去業務委託							
	発生場所	3号機RW/B(GJ-24北側)					2020/2/3	2020/2/1	2020/2/1
	作業主管G	3号機建築グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/2/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-51	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ³	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
メモ	回収巡回希望 回収場所 資材山ヤード(GK-10)								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0036
				2020/2/3
調整後保管日時		2020年2月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 10:00	3.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア				2020/2/3	2020/2/3	2020/2/3		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/1/31	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	紙・ウエス類	A	01	W	B	1.5 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	1.5 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	W	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	巡回回収場所 (GP-27)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0040
				2020/2/3
調整後保管日時		2020年2月20日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 ／ 減容可	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
メ モ	1	1	紙・ウエス類	4	μSv/h	4	μSv/h			エリアO	2020/2/20 8:30	1.7 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4	μSv/h	4	μSv/h			エリアO	2020/2/20 8:30	0.9 m ²			1
	3	1	可燃物その他	4	μSv/h	4	μSv/h			エリアO	2020/2/20 8:30	1.8 m ²			1
												m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ モ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業主	保管希望日時	2020年2月13日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14)								
	作業主管G	分析評価グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
管	線量測定年月日	2020/2/3	測定者		測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
入	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
メモ	【回収】注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 第二希望: 2/18 10:30 第三希望: 2/19 10:30 巡回回収場所: GJ-14									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0048
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月19日 10:00		
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 10:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年2月13日		(木)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務							
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14)				2020/2/5	2020/2/4	2020/2/4	
	作業主管G	分析評価グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/2/3	測定者		測定器名	β・γ電離箱		管理番号 F1-ICWBL-122	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	4 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2	紙・ウエス類	A	01	D	A	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
メモ	【回収】注: α有、β・α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 第二希望: 2/18 10:30 第三希望: 2/19 10:30 巡回回収場所: GJ-14								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0049
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月19日		10:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 10:30	4.2 m ³			1
	2	1	紙・ウエス類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 10:30	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0005

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年2月13日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務								
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14)					2020/2/5	2020/2/4	2020/2/4	
	作業主管G	分析評価グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/2/3	測定者		測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m			
メ モ	【回収】注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 第二希望: 2/18 10:30 第三希望: 2/19 10:30 巡回回収場所: GJ-14									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0050
調整後保管日時				2020年2月19日 10:30
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 10:20	5 m			1
									m			
									m			
									m			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業主管理	保管希望日時	2020年2月14日	(金)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)					
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL	
	元請会社				担当者	TEL	
G記入欄	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-74
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
	1	木材類	A 03	D A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h
	2				m ³		
メモ	3				m ³		
	4				m ³		
	5				m ³		
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GM-06 東							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0080
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月17日		8:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 8:50	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業主管理	保管希望日時	2020年2月14日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2						m ³			
入欄	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GM-06 東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0081
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月17日		8:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 8:30	3.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(枝・葉)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月17日		(月)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74		
G記入欄	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	木材類	A 03	D	A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
	4					m ³				
メモ欄	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GM-06 東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0082
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月17日		9:00
【保管時の指示事項等】 ●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月17日	(月)	9:00	承認	審査	作成				
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)			2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6				
	作業主管G	廃棄物基盤グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74			
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③						
	1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GM-06 東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0083
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月17日		9:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 8:30	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材類	A	03	D	A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2						m ³			
入 欄	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
メモ	注: α 有、 β ・ α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GM-06 東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0084
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月18日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW -	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/18 9:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74		
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
		①	②	③							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
注: α 有、 β ・ α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GM-06 東											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0085
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月18日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 / 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/18 9:00	2.3 m ³			1
	1	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/18 9:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0086
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月19日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

作業 主 管 欄 入 モ	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)				2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	FI-ICWBL-74		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β + γ 線量率		
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GM-06 東										

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 9:50	1 m ³			1
	1	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 9:50	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)				2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6			
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β+γ 線量率			
1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無		
2						m ³					
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GM-06 東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0087
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 9:10	1.9 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74			
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
注: α有、β・α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収場所: GM-06 東											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	02	—	0088
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月20日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。巡				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 9:10	1.7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—		
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—		
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類		
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
		②	状態		D:乾燥, W:湿気有		③	履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	8:30	承認	審査	作成													
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)																			
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)				2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6													
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL															
	元請会社				担当者	TEL															
メ モ	線量測定年月日	2020/1/20	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74												
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
			①	②	③																
			1	可燃物その他	A						04	D	A	5	m ³	3	μ Sv/h	3	μ Sv/h	無	
			2											m ³							
3													m ³								
4						m ³															
5						m ³															
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GM-06 東																					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	02	—	0089
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月21日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/21 8:30	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)						
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)				2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
線量測定年月日	2020/1/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号
	F1-ICWBL-74							
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
			①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率
	1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m ³	3 μ Sv/h
2						m ³		
3						m ³		
4						m ³		
5						m ³		
注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GM-06 東								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0090
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月21日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/21 8:30	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013104 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1~4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2020/2/6	2020/2/6	2020/2/6	
	作業主管G	トレンチ対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GM-06 東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0091
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月21日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/21 8:40	0.2 m ³			1	
	1	2	プラスチック・ポリ・ビニール類(→H)	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/21 8:40	2 m ³			1	
									m ³				
									m ³				
									m ³				
									m ³				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
	メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012311 - 0001

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月12日	(水)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F保安資材管理業務委託								
	発生場所	6号機RW/B(GK-15)			2020/2/7	2020/2/7	2020/2/7			
	作業主管G	保安総括グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G	線量測定年月日	2020/2/5	測定者		測定器名	ICW	管理番号 FI-ICW-353			
記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	A	2 m ²	7 μ Sv/h	20 μ Sv/h	無	
	2	可燃物その他	A 04	D	A	2 m ²	7 μ Sv/h	10 μ Sv/h	無	
	3	難燃シート類	C 02	D	A	1 m ²	7 μ Sv/h	10 μ Sv/h	無	
4					m ²					
5					m ²					
メ モ	巡回回収場所: GK-15									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0098
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月17日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 10:15	0.7 m ²			1
	2	1	可燃物その他	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 10:15	0.7 m ²			1
	3	1	難燃シート類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 10:15	0.4 m ²			1
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012311 - 0001

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2020年2月13日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F保安資材管理業務委託								
	発生場所	6号機RW/B(GK-15)					2020/2/7	2020/2/7	2020/2/7	
	作業主管G	保安総括グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G	線量測定年月日	2020/2/5	測定者		測定器名	ICW	管理番号	FI-ICW-353		
記 入 欄	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	A	1.5 m ²	7 μ Sv/h	20 μ Sv/h	無	
	2	可燃物その他	A 04	D	A	1.5 m ²	7 μ Sv/h	10 μ Sv/h	無	
	3	難燃シート類	C 02	D	A	0.5 m ²	7 μ Sv/h	10 μ Sv/h	無	
	4	ゴム類	C 01	D	A	0.5 m ²	7 μ Sv/h	10 μ Sv/h	無	
5	難燃物その他	C 04	D	A	1 m ²	7 μ Sv/h	10 μ Sv/h	無		
メモ	巡回回収場所: GK-15									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	02	—	0099
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月17日		10:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 10:15	0.7 m ²			1
	2	1	可燃物その他	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 10:15	0.6 m ²			1
	3	1	難燃シート類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 10:15	0.4 m ²			1
	4	1	ゴム類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/17 10:15	0.1 m ²			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8010112 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務							
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2020/2/12	2020/2/12	2020/2/12	
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/2/10	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	396
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	ビニール	A	02	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	02	—	0112
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月18日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/18 9:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				08	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業主	保管希望日時	2020年2月18日	(火)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/2/12	2020/2/12	2020/2/12				
	作業主管G	総務グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
管	線量測定年月日	2020/2/10	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号				
							398				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無				
							$\beta + \gamma$ 線量率				
記入欄	1	ビニール	A	02	D	A	2 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	2	紙	A	01	D	A	2 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	3	たばこ	A	04	W	A	1 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0113
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月18日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
メモ	1	1	ビニール	4	μ Sv/h	4	μ Sv/h			エリアO	2020/2/18 9:30	0.9 m ²			1
	2	1	紙	4	μ Sv/h	4	μ Sv/h			エリアO	2020/2/18 9:30	1.6 m ²			1
	3	1	たばこ	4	μ Sv/h	4	μ Sv/h			エリアO	2020/2/18 9:30	0.8 m ²			1
												m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月19日	(水)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/2/12	2020/2/12	2020/2/12			
	作業主管G	総務グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/2/10	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	396		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	ダンボール	A	01	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0114
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月19日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ダンボール	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 9:30	4.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月19日	(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/2/12	2020/2/12	2020/2/12			
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/2/10	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	396		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	紙	A	01	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0115
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 9:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	9:30	承認	審査	作成								
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務														
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2020/2/12	2020/2/12	2020/2/12							
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL									
	元請会社				担当者		TEL									
	線量測定年月日	2020/2/10	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号	396								
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率							
		①	②	③												
		1	ペットボトル	A 02						D	A	4 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
		2	フレコン	A 04						D	A	1 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
		3										m ³				
		4										m ³				
5					m ³											
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収																

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0116
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月20日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ペットボトル	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 9:30	4 m ³			1
	2	1	フレコン	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 9:30	0.8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月20日	(木)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)			2020/2/12	2020/2/12	2020/2/12				
	作業主管G	総務グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2020/2/10	測定者		測定器名	F1-ICW	管理番号				
	No.	保管物名	※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
			①	②	③						
	1	たばこ	A	04	W	A	3 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2	ダンボール	A	01	D	A	2 m ³	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2020	—	02	—	0117
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月20日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	たばこ	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 9:30	2.2 m ³			1
	2	1	ダンボール	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 9:30	1.7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0183

作業主管理	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	セシウム吸着装置保守管理委託							
	発生場所	タービンシールド倉庫(グリット番号:GT-21)				2020/2/12	2020/2/12	2020/2/12	
	作業主管G	処理設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2020/2/4	測定者			測定器名	①F1-ICW		
						管理番号	112		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	紙・ウエス	A 01	D	B	0.5 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	無
入欄	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	B	0.5 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	3	可燃物その他	A 04	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4	難燃シート	C 02	D	B	0.2 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	5	ゴム類	C 01	D	B	0.1 m ²	0.001 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 処理方法: 回収 日時: 2020年2月18日 10:00 巡回回収場所: GT-21								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0119
				2020/2/13
調整後保管日時		2020年2月18日		10:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
入欄	1	1	紙・ウエス	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/18 10:50	0.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/18 10:50	0.3 m ²			1
	3	1	可燃物その他	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/18 10:50	0.02 m ²			1
	4	1	難燃シート	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/18 10:50	0.01 m ²			1
	7	1	木材類	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/18 10:50	3 m ²			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	難燃物その他	C	04	D	B	0.2	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	7	木材類	A	03	D	B	2.5	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無		
	8						m ²								
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2020	—	02	—	0119

[illegible]

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012317 - 0022

作業主管理	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	CVCF盤および蓄電池取替								
	発生場所	構外モニタリングポスト局舎(MP-2/8)					2020/2/13	2020/2/13	2020/2/13	
	作業主管G	環境モニタリンググループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2020/1/31	測定者			測定器名	γシンチレーション	管理番号	F1-SC-148	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ(中継箱、盤等)	B	01	D	B	3 m	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無
	2	ケーブル類(電源ケーブル等)	B	08	D	B	0.5 m	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無
3	蓄電池等	B	10	W	B	0.5 m	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無	
4	可燃物(梱包材等)	A	01	D	B	1 m	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無	
5						m				
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 固体廃棄物管理Gの 氏と調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0122
				2020/2/14
調整後保管日時		2020年2月21日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-118
2		ICW	F1-ICW-393
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(中継箱、盤等) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/21 9:20	3 m			1
	2	1	ケーブル類(電源ケーブル等) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/21 9:20	0.5 m			1
	3	1	蓄電池 ⑥	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/2/21 9:20	1 m			1
	3	2	不燃物その他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/21 9:20	0.5 m			1
4	1	梱包材等	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 10:40	1.1 m				2
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメノ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0020

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月19日	(水)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	屋内ページング設備増設工事								
	発生場所	高温焼却炉建屋 屋外南側			2020/2/17	2020/2/14	2020/2/14			
	作業主管G	設備電源グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
G	線量測定年月日	2020/2/14	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	FI-ICW-366		
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	石綿含有物(はつり屑、ビニール)	B 13	D	B	1.5 m ²	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	無	
	2	石綿含有物(切削コア)	B 13	W	A	0.1 m ²	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	無	
	3	石綿含有物(保護衣)	B 07	D	B	0.2 m ²	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	無	
4	石綿含有物(保護具)	B 07	D	B	0.2 m ²	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	無		
5										
メ モ	※固体廃棄物Gr 氏 調整済 企業殿持込み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0129
				2020/2/17
調整後保管日時		2020年2月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	FI-ICW-376
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	石綿含有物(はつり屑、ビニール)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアW1	2020/2/19 9:40	0.5 m ²		FU-00281	1
	2	1	石綿含有物(切削コア)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアW1	2020/2/19 9:40	0.1 m ²		FU-00281	1
	3	1	石綿含有物(保護衣)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアW1	2020/2/19 9:40	0.2 m ²		FU-00281	1
	4	1	石綿含有物(保護具)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアW1	2020/2/19 9:40	0.2 m ²		FU-00281	1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ
上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=7 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=7 μ Sv/h

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	H6タンクエリア							
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/2/17	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	木材類(型枠材・パレット)	A	03	W	B	5 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
メモ	巡回回収場所(GP-27)								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0130
				2020/2/17
調整後保管日時	2020年2月20日			10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2020年2月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類(型枠材・パレット)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 10:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ホリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0091

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	タンクの減容保管委託(2019)									
	発生場所	定検機材倉庫A棟									
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/2/21	測定者		測定器名	F1-ICW,ICWBH	管理番号	198,18			
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	①	②	③								
	1	フランジタンク片 底板 (180162)	B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2										
	3										
	4										
5											
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナに詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2020	—	02	—	0133
				2020/2/21
調整後保管日時		2020年2月21日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	技 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片 底板 (180162)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2020/2/21 11:10	21 m ²		180162	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。